

平成27年度事業報告書

公益目的事業

公1. 誘致活動に係る支援事業

1. 観光客誘致拡大推進事業

(1) 関係団体助成事業

主要旅館連盟や旅行会社等が実施する誘客事業を積極的に助成することにより、観光客の誘致拡大に努めた。

補助実績：主要協定旅館連盟助成事業3件

主要旅行代理店集中送客宣伝事業11件

2. 教育旅行誘致補助事業

平成22年に発生した口蹄疫等の影響で、全国からの修学旅行生が減少した為、宮崎教育旅行誘致受入協議会が中心となり官民一体となった誘致受入事業を実施し、更なる誘致強化を進め平成23年度は、緊急観光キャンペーンの教育旅行誘致事業を実施、平成24年度以降、最長3年間継続して行う宿泊補助と回数に制限のない体験学習補助の制度を活用し宮崎のPRを図るなど誘致・受入に努めた。また同時に、みやざき体験プログラムを中心とし、更なる受入体制の充実を図った。

期 間：平成27年4月1日～平成28年3月31日（平成33年迄継続事業）

内 容：補助金 1人上限5,000円／宿泊補助（1人3千円）体験補助（1人上限2千円）

(1) 誘致対策の推進

○説明会・セールス

①九州7県合同修学旅行説明会・相談会（名古屋会場）

期 日：平成27年8月5日

主 催：（一社）九州観光推進機構

参加者：九州7県関係者、運輸・旅行会社、学校関係者（21校）

内 容：宮崎の素材・体験メニュー説明、学校関係者による事例発表、各県対面式相談会
旅行会社セールス

期 日：平成27年8月6日

訪問先：ANA販売事業本部名古屋支店、名鉄観光名古屋教育旅行支店、(株)農協観光中部統括事業

(株)農協観光JAなごや旅行センター、(株)JTB中部教育旅行名古屋支店、東武トップツアーズ(株)名古屋支店

②九州7県合同修学旅行説明会・相談会（大阪会場）

期 日：平成27年8月18日

主 催：（一社）九州観光推進機構

参加者：九州7県関係者、運輸・旅行会社、学校関係者（38校）

内 容：宮崎の素材・体験メニュー説明、学校関係者による事例発表、各県対面式相談会
旅行会社セールス

期 日：平成27年8月19日

訪問先：(株)JTB西日本大阪教育旅行支店

③九州7県合同修学旅行説明会・相談会（東京会場）

期 日：平成27年8月19日

主 催：（一社）九州観光推進機構

参加者：九州7県関係者、運輸・旅行会社、学校関係者（19校）

内 容：宮崎の素材・体験メニュー説明、学校関係者による事例発表、各県対面式相談会
旅行会社セールス

期 日：平成27年8月20日

訪問先：ANAセールス(株)本社、東武トップツアーズ(株)東京教育旅行支店

④横浜・川崎合同セールス

学校・旅行会社セールス

期 間：平成28年1月12日～14日

主 催：宮崎教育旅行誘致受入協議会

参加者：宮崎教育旅行誘致受入協議会、ANAセールス(株)、(公財)みやざき観光コンベンション協会
宮崎市、(公社)宮崎市観光協会

訪問先：横浜市立中学校73校(全165校中)

旅行会社6社(横浜5社・川崎1社：ANAセールス担当者と同行)

(株)JTB法人横浜支店、(株)JTB法人川崎支店、東武トップツアーズ(株)神奈川教育旅行支店

(株)日本旅行神奈川教育旅行支店、大和観光興業(株)、近畿日本ツーリスト(株)神奈川教育旅行支店

内 容：宮崎の素材・体験メニュー説明や現状の聞き取り等

⑤広島セールス(広島駅での観光PR及び誘致セールスと併せて実施)

旅行会社セールス

期 間：平成28年1月21日～23日

主 催：宮崎市・(公社)宮崎市観光協会

参加者：(公社)宮崎市観光協会

訪問先：(株)JTB広島支店、近畿日本ツーリスト(株)広島支店、(株)日本旅行広島支店

東武トップツアーズ(株)広島支店、(株)農協観光広島支店

内 容：宮崎の観光素材・体験メニュー説明や現状の聞き取り・教育旅行の誘致セールス等

⑥関西(奈良・大阪)合同セールス

学校・旅行会社セールス

期 間：平成28年2月9日～11日

主 催：宮崎教育旅行誘致受入協議会

参加者：宮崎教育旅行誘致受入協議会、(公財)みやざき観光コンベンション協会、宮崎市
(公社)宮崎市観光協会

訪問先：奈良県内高等学校44校

奈良市・天理市・大和郡山市内中学校29校

旅行会社9社(奈良市4社・大阪市5社)

(株)JTB西日本奈良支店、日本旅行奈良支店、東武トップツアーズ(株)奈良支店

名鉄観光サービス(株)奈良支店、(株)JTB教育旅行大阪支店、近畿日本ツーリスト(株)教育旅行大阪支店

東武トップツアーズ(株)大阪教育旅行支店、(株)日本旅行大阪教育旅行支店、名鉄観光サービス(株)大阪教育旅行支店

内 容：宮崎の観光素材・体験メニュー説明や現状の聞き取り等

⑦(公財)みやざき観光コンベンション協会の主催事業への協力

⑧(一社)九州観光推進機構の主催事業への協力

○視察・招聘関係

【学校による教育旅行現地視察】※青島地区での体験素材と補助制度を説明。

①神戸市立高取台中学校 教育旅行現地視察

期 日：平成27年8月3日

旅行社：(株)日本旅行兵庫教育旅行支店

②神戸市立雲雀ヶ丘中学校 教育旅行現地視察

期 日：平成27年8月4日

旅行社：(株)JTB西日本教育旅行神戸支店

③大阪市立我孫子中学校 教育旅行現地視察

期 日：平成27年8月12日

旅行社：(株)JTB西日本 教育旅行大阪支店

④大阪東生野中学校教育旅行現地視察

期 日：平成27年8月12日

旅行社：(株)JTB西日本教育旅行大阪支店

- ⑤神戸市立福田中学校 教育旅行現地視察
期 日：平成27年8月21日
旅行社：(株)JTB西日本教育旅行大阪支店
- ⑥奈良市立登美ヶ丘中学校 教育旅行現地視察
期 日：平成27年12月26日
旅行社：(株)JTB西日本奈良支店

【旅行会社による教育旅行現地視察】※体験素材と補助制度を説明。

- ①近畿日本ツーリスト(株)千葉支店による教育旅行素材視察
期 日：平成28年3月2日
旅行社：近畿日本ツーリスト(株)千葉支店
会 場：宮崎観光ホテル

【招聘事業】

- ①南九州地区修学旅行素材現地研修会（宮崎・鹿児島コース）
期 間：平成27年7月22日～24日
主催者：南九州三県・JR西日本
参加者：関西の旅行会社8名
内 容：夕食時に和太鼓演奏&体験、翌日マリン体験を中心に実体験
- ②南九州地区修学旅行素材現地研修会（宮崎・鹿児島コース）
期 間：平成27年7月27日～29日
主催者：南九州三県・JR西日本
参加者：関西の旅行会社15名
内 容：夕食時に和太鼓演奏&体験、翌日マリン体験を中心に実体験
- ③福岡県筑紫連合中学校教職員現地視察会
期 間：平成28年1月30日～31日
主催者：(公財)みやざき観光コンベンション協会
参加者：福岡県筑紫連合中学校教職員、フェニックスリゾート(株)、宮崎交通(株)
ANAホリデイ・イン リゾート宮崎、(株)宮崎観光ホテル、小林市、北きりしま田舎物語
(公財)みやざき観光コンベンション協会、(公社)宮崎市観光協会
内 容：宮崎の素材・体験メニュー説明、夕食時に和太鼓の演奏と和太鼓体験を実施
- ④東武トップツアーズ西日本地区教育旅行リーダー会議・商談会
期 間：平成28年3月1日～2日
主催者：東武トップツアーズ(株)・(公財)みやざき観光コンベンション協会
参加者：東武トップツアーズ(株)西日本各支店担当者
東武トップツアーズ協定旅館ホテル連盟・協定運輸観光施設連盟商談会参加者
(公財)みやざき観光コンベンション協会、(公社)宮崎市観光協会
内 容：素材説明後、8ブースに分かれて商談会（東武トップツアーズがブースを構え、
参加者は決められた時間で順番に回るスタイル）

(2) 受入対策の推進

- ①歓迎事業
生徒への記念品プレゼント(ミッシちゃん3色ボールペン)
歓迎横断幕「宮崎へ、ようこそ」で各ホテルにてお出迎え
- ②体験学習受入対応

受 入 数：14校 1,482名

(3) 修学旅行来宮宿泊実績（小中高（海外含む）合計）

平成27年度 27校 2,909名（前年比108.5%）

（平成26年度 27校 2,681名）

宿泊補助： 7,218,000円

体験補助： 2,945,500円

補助金合計：10,163,500円

公2. 観光客受入体制の充実

1. 研修会等の開催

宮崎市観光従事者研修会

期 日：平成27年12月16日

参加者：104名

場 所：宮崎観光ホテル 東館3階 緋耀の間

講 師：Peach Aviation株式会社 アドバリュークリエーションラボ所長 野村泰一氏

演 題：「Peachの価値と新たなツアーリズム」

2. 渚の交番の整備・運営事業

平成22年6月より、日本財団の支援を受け（特非）宮崎ライフセービングクラブと連携し、宮崎市に多くの観光客が訪れる観光地青島の「安心・安全、きれいで楽しい海づくり」を目指して、各種事業に取り組んだ。

（主な行事）

(1) 渚の交番施設視察受入

期 間：平成27年4月～平成28年3月

参加者：2件 25名（宮崎市議会、千葉県館山市市議会他）

(2) 青島ビーチクリーン活動

期 日：平成27年7月17日

(3) お汁粉振る舞い「渚の正月」を開催

期 日：平成28年1月1日

参加者：300名

(4) 渚の交番運営委員会開催

第1回：平成27年5月15日

第2回：平成27年6月22日

第3回：平成27年8月11日

第4回：平成28年3月18日

3. レンタサイクル事業

KITENビル1階の「スポーツプラザ宮崎 JERSEY」にて、観光客や市民、ビジネスマン向けにレンタサイクル事業を行った。平成26年から機能性を備えた自転車にリニューアルしたこともあり、市内の広い範囲をレンタサイクルで移動するお客様が増加した。

利 用 料 金：1日乗り放題500円

年間利用者数：669名（前年度636名）

4. 外国人観光客向けバスカード「VISIT MIYAZAKI BUS CARD」事業

宮崎市とその周辺のエリア内路線バスが平日・週末に拘わらず1日1,000円で乗り放題になる「VISIT MIYAZAKI BUS CARD」事業を実施した。また、平成27年11月6日からは、利用エリアを県内に拡大した「VISIT MIYAZAKI BUS PASS」の販売を開始した。

多言語（英語、韓国語、中国語、台湾語）のパスを販売し、更なる利便性の向上と充実に努めた。2つのバスカードを合わせると、利用枚数は、6,078枚となり前年度3,011枚の前年比202%となった。

○VISIT MIYAZAKI BUS CARD

販売期間：平成27年4月1日～11月5日

利用枚数：2,898枚

販 売 先：宮崎駅バスセンター	853枚
宮崎市観光案内所	1,134枚
宮崎空港案内所	166枚
ANAホリデイ・インリゾート宮崎	337枚
シェラトン・グランデ・オーシャンリゾート	362枚

宮崎観光ホテル 46枚

○VISIT MIYAZAKI BUS PASS

販売期間：平成27年11月6日～平成28年3月31日

利用枚数：3,180枚

販売先：宮崎駅バスセンター	751枚
宮崎市観光案内所	1,546枚
宮崎空港案内所	119枚
ANAホリデイ・インリゾート宮崎	121枚
シェラトン・グランデ・オーシャンリゾート	280枚
宮崎観光ホテル	6枚
その他宮崎交通支店機関	357枚

5. おもてなしボランティア事業

2016年（平成28年）が、神武天皇が崩御されて2,600年という節目の年ということもあり、全国的に神話に対する関心が高まり、ボランティアガイドの予約や問い合わせ、活動件数が増加した。また、平成27年度は「宮崎市神話・観光ガイドボランティア協議会」が発足15周年を迎えたことを記念し、12月に記念式典を開催した。2月にはこれまでの感謝の意を込めてベテランガイドによる神話スポットの無料ガイドが行われた。これらの取り組みを通して市民への神話・観光の普及やPRに繋がった。

青島神社 毎日（年末年始を除く）9:30～12:00 13:00～15:30

江田神社 毎日（年末年始を除く）9:30～12:00 13:00～15:30

宮崎神宮 毎週火・水曜日（年末年始を除く）9:30～12:00 13:00～15:30

平和台公園 毎週木・金曜日（年末年始を除く）9:30～12:00 13:00～15:30

ガイド利用者数：10,021名（有料ガイド：3,481名 無料ガイド：6,540名）

ボランティア登録数：53人（平成28年3月31日現在）

6. 観光インフォメーション管理運営事業

年間を通して宮崎県内の観光地等の案内を行う中、高千穂・青島・日南海岸エリアの問い合わせが増加している。また、近年インバウンド観光客の数が著しく増加している。更なる観光客の受け入れ態勢の充実と利便性の向上を図るため各種研修会に参加し、スキルアップに努めた。

(1) 観光案内所の運営

①宮崎市観光案内所

観光案内件数：34,684件（前年比85% 外国人116%）

内訳：日本人 28,825件 外国人 5,859件

※前年度：40,750件（内訳：日本人 35,721件 外国人 5,029件）

1) 宿泊施設有料案内：121組 192名（前年度246組 379名）

2) VISIT MIYAZAKI BUS CARD・VISIT MIYAZAKI BUS PASS・宮崎交通バスカード等の販売3種類：4,990枚

3) 物販等：青島恋旅チケット・観光名刺・天孫降臨ヒムカイザーDVD・ひむか神話伝説ポストカード・宮崎で遊ぼうクーポン

4) 研修会の参加

平成27年度JNTO認定外国人観光案内所ブロック別研修会

期日：平成27年11月30日

平成27年度JNTO認定外国人観光案内所研修会

期間：平成28年2月15日～16日

②青島インフォメーション管理運営事業

ガイド案内件数：246件（前年比82%）（前年度308件）

年間の稼働日数：350日 勤務スタッフ 1名（午前・午後各1名）

青島神社までのガイドを中心に、観光客への青島地区の観光案内を行った。

③江田神社待機所

ガイド案内件数：506件（前年比106%）（前年度478件）

年間の稼働日数：350日 勤務スタッフ 1名

江田神社の由緒や「古代の江田駅跡」を紹介し、市民の森の中を散策しながら「みそぎ池」までの観光案内を行った。

公3. 印刷物及びテレビ・雑誌・新聞による情報発信の推進

1. 旅行代理店・旅行雑誌編集者等の招待事業

(1) 神戸山手大学 学生モニターツアー

期 間：平成27年8月～12月（3回）

対 象：現代社会学部 観光文化学科所属のゼミ生

内 容：宮崎市内の観光素材をテーマ別に学び、「神戸の学生が提案する宮崎の旅」をテーマに実際に宮崎の魅力を感じてもらい、学生によるSNSや口コミ等による情報発信と関西エリアの学生合宿や個人旅行などの誘客に繋げた。

(2) JAL九州研修旅行

期 間：平成28年3月10日～12日

内 容：ツアー造成及び販売に携わる宮崎地区の現地視察

(3) グループオプションメニューの開発

「みやざき元気体験プログラム」の既存メニューに加え、宮崎市内近郊で出来る体験を集約し大人のグループ旅行者向けのパンフレット「KITEN」を作成した。

作成部数：12,000部

2. 観光リゾート情報発信事業

(1) 情報発信事業（関東地区情報発信 関西地区情報発信 九州地区情報発信）

①関東地区情報発信

1) 関東地区誘致セールス

期 間：平成27年4月27日～28日

平成27年9月16日～17日

内 容：ゴルフマンスセールス等

2) 宮崎市観光素材撮影

関東地区メディア放映用に宮崎の四季をテーマとした映像と写真の撮影を行った。

3) メディアの活用

・ 自転車の大会グレイトアースを中心とした番組で宮崎の観光地の紹介を行う。

NHK BS1 チャリダー

放映日：平成27年5月2日 18:30～19:00

・ 宮崎観光PRのCM制作・撮影と放映 日テレG+ 放映日：平成28年1月

・ スポーツキャンプ期間中にキー局と連携を行い、宮崎市の情報発信に努めた。

宮崎市内の観光地青島やニシタチ、キャンプ地などが幅広く取材、発信され、日本テレビには、番組とタイアップした旅行商品を造成し集客にも寄与いただいた。

日テレG+ 「徳光和夫の週刊ジャイアンツ」

「宮本和知と行くジャイアンツ応援ツアー」 参加者：約40名

・ 宮崎のグルメやキャンプ情報などを放送（ラジオ）

ラジオ日本（首都圏ローカル） 女子流!GIANTS

放送日：平成27年11月16日、平成28年2月8日

②関西地区情報発信

宮崎カーフェリーの神戸航路1周年記念事業や宮崎初のLCCであるPeach Aviationの就航に伴い、関西地区でのプロモーションを強化した。中でも、12月には大阪・毎日放送やオリックス・バファローズとタイアップし、MBS1階のちゃやまちプラザにて「MBSみやざき祭り」を開催し物産展やステージイベントを実施した。

1) プロモーション活動

期 日：平成27年 5月17日 神戸まつり

期 間：平成27年 7月19日～20日 神戸みなとまつり

期 日：平成27年 8月28日 Peach Aviation 就航セレモニー

期 間：平成27年 9月30日～10月2日 宮崎カーフェリー神戸就航1周年記念便セレモニー

期 日：平成27年12月19日 MBSみやざき祭り

2) 関西メディアでのPR

オリックス・バファローズ宮崎春季キャンプの取材及びメディアを通して宮崎特産品や観光情報のPRを実施、各種媒体で取り上げていただいた。

③九州地区情報発信

宮崎市で行われる「みやざきグルメとランタンナイト」、「みやざき青島国際ビールまつり」、「モク・オ・ケアヴェ・インターナショナル・フェスティバル」の各種イベント及び「みやざき元気体験」、「みやざきで遊ぼうクーポン」等をセールスツールに、宮崎県や出先機関と連携し誘致宣伝活動を実施した。

1) 九州地区誘致セールス（旅行会社、バス会社ほか）

鹿児島地区 期 日：平成27年4月22日

大分地区 期 日：平成27年4月22日～23日

熊本地区 期 日：平成27年4月23日

福岡地区 期 日：平成27年4月23日～24日

2) 北部九州集中キャンペーン

福岡地区のTV局が制作する生活情報番組の中で、宮崎のスポーツキャンプや食、観光施設の情報を発信しPRに努めた。

- ・ FBS福岡放送「夢空間スポーツ」ホークスキャンプ特集
- ・ KBC九州朝日放送「アサデス。」と行くホークス応援ツアー 参加者約500名
- ・ KBC九州朝日放送「アサデス。土曜日」ホークスキャンプ特集
- ・ RKB毎日放送ラジオ Snappyホークスキャンプ中継

(2) 観光地誘客促進事業

個性的な特徴ある観光資源をクローズアップする事業を推進することで、他都市との差別化を図ることを目的に、宮崎市の観光素材の活用を図る為のソフト事業を推進し、地元の観光施設等と連携したクーポンの作成、大手旅行会社と連携した広告宣伝など宿泊客増の取り組みを実施した。

①「宮崎で遊ぼうクーポン」の開発・販売

青島地区・一ツ葉地区・中心市街地3地域にある観光施設のアクティビティを共通クーポンで利用可能となる商品を開発・販売した。上期は宮崎市内のみの施設だったが、下期は宮崎市外の施設も含めて実施した。

○上期（夏版）販売実績

実施期間：平成27年7月1日～9月30日

販売価格：一般（青）1冊2,000円（10枚綴り）

JTB用（赤）（JTB商品に付加）：1冊15枚綴り

販売枚数：一般（青）1,786冊 JTB用（赤）：1,738冊

施設数：宮崎市合計11施設 アクティビティ数：66種類

○プロモーション

【テレビ】クーポンの紹介が含まれる番組

平成27年7月19日放送 RKB毎日放送／今日感テレビ～日曜版～
平成27年7月20日放送 UMKテレビ宮崎／UMKスーパーニュース
平成27年7月25日放送 TOSテレビ大分／ハロー大分
平成27年8月 7日放送 TNCテレビ西日本／ももち浜ストア

【新聞・雑誌広告】

掲載媒体：温泉博士7月号 シティ情報おおいた増刊夏号
「みちくさ」7月・8月号
大分合同新聞 宮崎特集 平成27年7月16日掲載
熊本日日新聞「すばいす」平成27年7月17日掲載
中国新聞「Cue」 平成27年7月31日掲載
南日本新聞 平成27年8月 1日掲載

【新聞記事】

宮崎日日新聞（記事） 平成27年5月31日掲載
宮崎日日新聞（コラム） 平成27年6月 9日掲載
毎日新聞（記事） 平成27年6月10日掲載
西日本新聞（記事） 平成27年6月18日掲載

【旅行商品造成】

旅行代理店：(株)JTB、(株)日本旅行、ANAセールス(株)、(株)フジトラベルサービス、九州産交バス(株)
宿泊プラン：(株)青島グランドホテル 青島サンクマール 青島リゾート(株)
地蔵庵 フェニックスリゾート(株) エアラインホテル アリントンホテル宮崎
宮崎ライオンズホテル ホテル金住 (株)ホテルマリックス
エムズホテルクレール宮崎 (株)宮崎観光ホテル

○下期（秋冬版）販売実績

実施期間：平成27年11月1日～4月10日（春休み終了まで）
販売価格：1冊2,000円（10枚綴り）
販売枚数：一般（青）989冊 JTB用（赤）：433冊（※3月31日現在）
施設数：宮崎市内外合計19施設（上期参画11施設＋市内3施設＋市外5施設）
アクティビティ数：72種類

○プロモーション

【テレビ】クーポンの紹介が含まれる番組

平成28年1月13日放送 UMKテレビ宮崎／UMKスーパーニュース
平成28年1月17日放送 RKB毎日放送／今日感テレビ～日曜版～

【新聞・雑誌広告】

掲載媒体：毎日新聞広告 平成27年11月16日掲載

【新聞記事】

宮崎日日新聞（記事） 平成27年11月11日掲載

【旅行商品の展開】

JTB九州 宮崎でおもいきり遊ぼう！秋・冬版・るるぶ・PassMe

②「ビーチトレイン渚号」への運行支援

青島地区の夏期魅力アップの一環として、青島ビーチとこどものくにを結ぶ「ビーチトレイン渚号」の運行支援を行った。

平成27年度乗車実績（7月～9月）1,379名（前年比188%）
（平成26年乗車実績（7月～9月）734名）

③大手旅行会社との連携した商品・広告展開

広告展開：ANAセールスと連携し、下期商品利用者に無料で配布する宮崎市の観光を紹介する冊子「ことりっぷ宮崎青島」（発行：ANA制作：昭文社）を5,000冊作成。

商品展開：ANAセールス下期「ANA旅ドキ九州」内にて「南九州キャンペーン」を展開
宮崎県特化型プランの送客人泊：3,182名（前年比258.9%）

(3) 東九州自動車道観光プロモーション事業

東九州自動車道の宮崎・北九州間の全線開通を見据えた、本市のイメージアップと更なる観光誘客を図ることを目的に、中・四国及び九州を中心に北九州市・大分市・別府市と連携を図りながら観光プロモーション等を実施した。

①セールス

1) 四国合同セールス（松山市・高松市）

期 間：平成27年5月14日～16日

内 容：四国からの誘客を図るため、愛媛県の大規模ショッピングモールでの観光PRを実施、また、官民一体となり松山・高松の両市にて、表敬訪問及び旅行会社・新聞社等へのセールスを実施

参加者：11名（宮崎カーフェリー(株)、フェニックスリゾート(株)、(株)ホテルマリックス、(株)宮崎観光ホテル青島リゾート(株)、宮交ホールディングス(株)、宮崎交通(株)、宮交ショップアンドレストラン(株)宮崎市、(公社)宮崎市観光協会)

2) 広島セールス（広島市）

期 間：平成28年1月21日～23日

内 容：広島市内の旅行会社に対しセールスを実施（商品造成依頼）

参加者：2名（宮崎市、(公社)宮崎市観光協会）

3) 愛媛セールス（松山市・八幡浜市）

期 間：平成28年2月18日～20日

内 容：愛媛県の旅行会社に対しセールスを実施（商品造成依頼）

参加者：2名（宮崎市、(公社)宮崎市観光協会）

②観光PR

1) 広島市・山口市での観光PR・メディア出演

期 間：平成27年7月3日～6日

2) 北九州市わっしょい百万石まつりでの観光PR・セールス

期 間：平成27年7月31日～8月3日

3) 別府市九州食の大宴会@別府での観光PRとメディア出演

期 間：平成27年9月12日～13日

4) 大分市宗麟公まつりでの観光PRとメディア出演

期 間：平成27年10月23日～25日

5) 広島市広島駅での観光PR・セールスとメディア出演

期 間：平成28年1月21日～23日

6) 別府市別府湾SAでの観光PRとメディア出演

期 間：平成28年1月29日～31日

7) 北九州市小倉駅での観光PR

期 間：平成28年3月12日～13日

③メディア取材

1) 「わがまま！気まま！旅気分」番組作成

宮崎市・大分市・別府市合同 東九州自動車道・サンライン事業

放送期間：平成27年5月2日～31日

内 容：東九州自動車道開通に合わせてテレビ大分が宮崎・別府・大分の各市を紹介する番組を制作し、フジテレビ系列九州8局及びBSフジ（全国放送）にて放送

2) TOSテレビ大分「ハロー大分」

放 送 日：平成27年7月25日

内 容：宮崎の夏の商材・イベント等紹介

3) FBS福岡放送「こちら 北九編集部！」

放送日：平成28年3月6日～13日

内容：東九州自動車道宮崎・北九州間の全線開通情報や宮崎の観光・神話等の紹介

4) RKB・OBS・MRT3局合同ラジオ番組「東九州道開通直前スペシャル」

放送日：平成28年3月20日

内容：東九州自動車道で結ばれる福岡・大分・宮崎のラジオ局合同で開通直前の東九州自動車道沿線をPR

(4) 都市ブランディング共創促進事業

本市の魅力である景観やアクティビティ、食資源など、様々な角度から戦略的に宮崎市の発信を行った。特に「青島エリア」に集中した情報発信を行い、現地への招聘やメディアへの露出を促進した。

①首都圏の情報発信力の高い方を招聘し宮崎市のブランドを高めた。

招聘回数：8回

招聘：テレビ朝日元アナウンサー、日本テレビアナウンサー、ユニバーサルミュージック、三越・伊勢丹バイヤーほか

②メディアへの露出

掲出：男性情報誌「Gainer」、Yahoo!ライフマガジン、東京FM「ジャパモン」等

③SNSを活用した効果的な情報発信

メディア名：Facebookページ「Aoshima Days ～青島デイズ～」

内容：個人の発信力の高い方を招聘、FaceBookなどを活用し、青島地区を中心とした地域の情報を、若い世代にも伝わりやすい形で発信した。

(5) 旅行雑誌等への広告掲載

宮崎の観光情報及び広告を「まっふる情報誌」、「温泉博士」、「みちくさ」、「読売ファミリー」、「すばいす」等に掲載した。

(6) 新聞等への広告掲載

年間を通して当協会の主要事業及び観光情報について、各新聞(朝刊)スポーツ紙に掲載した。

掲載紙：読売新聞、朝日新聞、毎日新聞、スポーツ報知、日刊スポーツ新聞、宮崎日日新聞等

(7) 福岡ヤフオクドーム観光情報発信事業

福岡ヤフオクドームの野球観戦者に対して、福岡ソフトバンクホークスキャンプ地宮崎市の観光情報をホークスビジョンにて放映し、視覚的な効果を図りながら観光客誘致を推進した。

期間：平成27年4月1日～平成28年3月31日

内容：ホークス主催公式戦の際、ヤフオクドーム内ホークスビジョン及びテレビモニターにおいて、球場来場者向けに宮崎市の観光情報を発信した。

3. 観光誘致宣伝物作成事業

(1) パンフレット、ポスター、ペーパーバッグ

観光案内所をはじめ、各施設、インフォメーションや観光客に配付するパンフレット、ポスター等を作成し、誘致宣伝に広く活用した。また、インバウンド用パンフレットとして「台湾語・韓国語」の2カ国語のパンフレットを新たに作成した。

① 宮崎市総合パンフレット (日本語)「宮崎スタイル」	68,500部
② 宮崎市総合パンフレット (台湾語)「Oh!元氣」	4,000部
③ 宮崎市総合パンフレット (中国語・韓国語・英語)「Oh!元氣」	各2,000部
④ 宮崎の神話	10,000部
⑤ ウォーキングマップ (日本語)	30,000部
⑥ インバウンド用宮崎市総合パンフレット (台湾語・韓国語)	各3,000部
⑦ ペーパーバッグ神話タイプ (大)	2,000枚
⑧ ペーパーバッグミッシタイプ (大・小)	各1,000枚
⑨ ミッシビニール袋 (大)	8,000枚
⑩ ポスター (青島日の出)	300枚
⑪ ポスター (佐土原・田野・高岡・清武・宮崎)	各500枚

(2) カレンダー

宮崎市各所の12ヶ月の自然の見どころや、365日の誕生花、イベント情報を盛り込んだカレンダーを作成。カレンダー内には、宮崎市の観光地やグルメを紹介している宮崎STYLEの動画QRコードも掲載し宮崎の情報を広く伝える内容とした。また、外国人の方にも伝わるように英語併記の対応も行った。

発行部数：1,000部

(3) 宮崎市観光イメージキャラクターグッズ制作事業

「自然」と「神話」と「食」の宝庫宮崎市のPRキャラクターの「ミッシちゃん」を通じて、宮崎の魅力を県内外に発信する事を目的に、宮崎市内外で開催する様々なイベントに参加した。

また、宮崎市役所職員で形成される「政策形成チーム」と連携し、ミッシちゃんを活用したシティプロモーションを行った。「ミッシちゃんFB（ミッシちゃんねる）」の運営を共同で行うなど、情報発信に積極的に努めた。

製作物として、ミッシちゃんがデザインされたスタッフポロシャツを作成。

4. 宮崎サンシャインレディ観光PR事業

第32代宮崎サンシャインレディの任期満了に伴い、第33代宮崎サンシャインレディの募集及び選考会を行った。選考後、観光PRのため各種イベントへの派遣、SNSを活用した観光情報発信を行った。

(1) 第33代宮崎サンシャインレディ募集

募集期間：平成27年4月3日～5月27日

告知：チラシ、ポスター、CM、レディによるテレビやラジオ出演

(2) 選考会

①第一次書類審査

期 日：平成27年5月29日

会 場：みやざき県民協働支援センター

応募者数：35名

書類審査合格者：15名（うち3名辞退）

②最終選考会

期 日：平成27年6月6日

会 場：イオンモール宮崎 1階

最終合格者：「第33代宮崎サンシャインレディ」3名を決定

(3) 研修

マナー&スピーチ研修

期 間：平成27年7月15日、7月23日

講 師：坂井 淳子 氏

(4) 派遣回数

期 間：平成27年4月1日～平成28年3月31日

派遣回数：185回（宮崎サンシャインレディ169回／宮崎観光親善レディ16回）

(5) 情報発信

SNS（Facebook）を活用した情報発信の取組を行った。

5. 観光インバウンドプロモーション事業

全国的に訪日外国人客が増加しており消費拡大が望める中、本市では定期便が運行する韓国・台湾・香港を中心に様々なセールスプロモーションを行い、「観光宮崎」の誘致宣伝に努めた。

(1) 中国

①みやざき青島国際ビールまつり及び青島招聘事業

期 間：平成27年8月29日～30日

内 容：中国山東省青島市との観光友好盟約を記念し、みやざき青島国際ビールまつりでは青島市から招聘し交流会を実施。

参 加 者：青島ビール工場（有）、中国国旅（青島）国際旅行社（宮崎市側11名）

(2) 香港

①第23回南九州観光振興会議の参加

期 日：平成27年11月18日

講 演：「南九州の観光振興とその方策」

講 師：EGLツアーズ社長 袁文英 氏

②香港航空「宮崎－香港線」就航1周年記念セレモニーの参加

期 日：平成28年3月30日

場 所：宮崎ブーゲンビリア空港1階

(3) 台湾

①セールス

期 間：平成27年10月4日～7日

目 的：台湾旅行会社への合同セールス

内 容：旅行消費額の高い台湾をターゲットに閑散期（12月～1月）における集客を図る為
トップセールスを実施。リゾートホテルへの宿泊をはじめ市街地のビジネス系ホテル
への宿泊を呼びかけた。

訪 問 先：10社（中華航空、汎佳旅行社、山富旅行社、東南旅行社等）

参 加 者：7名（宮崎県ホテル旅館生活衛生同業組合、宮崎市、宮崎ライオンズホテル、(公社)宮崎市観光協会）

②セールス

期 間：平成27年11月4日～7日

目 的：旅行会社セールス及びITF旅行博の視察

内 容：旅行消費額の高い台湾をターゲットに閑散期（12月～1月）における集客を図る為
セールスを実施。

訪 問 先：8社（雄獅旅行社、ファンチャ旅行社、康福旅行社、鳳凰旅行社等）

参 加 者：4名（宮崎県ホテル旅館生活衛生同業組合、宮崎市、宮崎大学、(公社)宮崎市観光協会）

(4) 韓国

①セールス

期 間：平成27年5月10日～15日

目 的：韓国旅行会社セールス（インセンティブツアー及び教育旅行活性化のための説明会&商談会）

内 容：現地旅行会社等に訪問し、観光宮崎のセールス及び商品造成の依頼を行った。また、
現地で開催する説明会&商談会に参加し、宮崎への素材説明・資料提供を行った。

訪 問 先：13社 アシアナ航空（株）ソウル支店、JNTOソウル事務所、ロッセツアー、旅行博士等

参 加 者：20名（宮崎県、(公財)みやざき観光コンベンション協会、フェニックスリゾート（株）、宮交ホールディングス（株）
宮崎観光ホテル、ANAホリデイ・インリゾート 宮崎、(公社)宮崎市観光協会）

②セールス

期 間：平成28年3月6日～9日

目 的：韓国旅行会社への合同セールス

内 容：宮崎への継続的な旅行商品造成の依頼を行う為、韓国主要旅行会社等を訪問し、平成
28年度からの韓国・台湾誘客キャンペーンの事業概要の説明と旅行商品開発の依頼
を行った。

訪 問 先：6社

参 加 者：4名（宮崎県ホテル旅館生活衛生同業組合、宮崎市、(公社)宮崎市観光協会）

(5) 東南アジア・東アジア

①Fam Trip 受入

東南アジアからの観光客誘客の為、Fam Trip（視察旅行）を全日本空輸（株）（ANA）の協力で、
アジア諸国旅行社を招聘し、観光地および観光施設の視察旅行の受け入れを実施した。

期 間：平成27年5月18日～21日

参 加 者：東南アジア、東アジアの8カ国24名の旅行会社担当者

行 程：宮崎ブーゲンビリア空港～日南市～宮崎市～西都市～日向市～高千穂町～熊本空港

②観光調査・セールス

アジア諸国からの宮崎市への誘客を図るため3か国（タイ、インドネシア、シンガポール）を訪問し宮崎への商品造成に向けた案内を行った。5月に実施したFam Trip参加の旅行会社の他、訪日専門の旅行会社Follow Me JapanやANAシンガポール支店などで情報収集を行った。また、宮崎物産協会がシンガポール伊勢丹スコツツ店の物産展開催にあわせての訪問となった。

期 間：平成27年8月18日～22日

訪 問 先：タイ（バンコク）、インドネシア（ジャカルタ）、シンガポール

6. 記紀編さん1300年記念事業

2012年の古事記編さん1300年から2020年の日本書記編さん1300年までを記紀編さん1300年と位置づけ、「日本をはじめた神々の国 宮崎」をキャッチフレーズとした様々なPR事業や誘客事業、イベントを展開した。

(1) 観光神楽事業

青島神社 裸参り神楽

青島裸まいり前夜祭として青島神社境内にて「神楽祭」を実施。幅広く告知を行い多くの方々へ神楽をPRした。また、「青島裸まいり宿泊プラン」を造成し、特典を付与する事で新規参加者の取り込みを行い、県外からの誘客を図った。

主 催：青島裸まいり実行委員会

協 力：青島神社（公社）宮崎市観光協会

期 日：平成28年1月10日

場 所：青島神社境内

参 加 費：無料

内 容：神前神楽・青島神楽・野島神楽（演目の次第を作成し配布）

特 典：青島神社「しあわせ守り」を先着100名様にプレゼント

裸まいり宿泊プラン利用者数：37名

観 客 数：180名

(2) 神話ラッピングバス事業

大型バスに神話のラッピングを施し、県内外のお客様の関心を高め、記紀編さん1300年の気運醸成を行った。

台 数：高速バスフェニックス号1台 宮崎～福岡

期 間：平成27年4月1日～平成28年3月31日

乗車人数：13,706名（運行日数333日 運行便数666便）

(3) 宮崎神宮大祭 神々のパレード事業

①神々のパレード

神武天皇より前の主な神々14柱に扮し、宮崎神宮大祭の神賑行列に参加される方を全国から募集し、「日本をはじめた神々の国 宮崎」の魅力为全国へ発信するとともに、日向神話の気運醸成に努めた。

募集した神様14柱：

イザナキノミコト、イザナミノミコト、アマテラスオオミカミ、スサノオノミコト

ツクヨミノミコト、オオヤマツミノカミ、ワタツミノオオカミ（新規）、ニニギノミコト

コノハナサクヤヒメ、ホデリノミコト（海幸彦）、ホオリノミコト（山幸彦）、トヨタマヒメ

ウガヤフキアエズノミコト、タマヨリヒメ

応募総数：42名（男性16名、女性26名）

②宮崎神宮大祭関連バスツアー

観覧日帰りバスツアー：九州産交バス(株)

参加人数：2日間 計105名

③神々の集い・ステージ

高千穂通りで開催された神武さま広場において、神々のステージを実施し、14神をプロジェクトマップで紹介した。

神武東征キャンペーンにより関係を構築した神話ゆかりの地と連携を図り交流を行った。

期 日：平成27年10月31日

場 所：高千穂通り神武さま広場

神話交流都市：橿原市・和歌山県那智勝浦町・北九州地区連絡協議会・日向市
大分県佐伯市重岡岩戸神楽・島根県浜田市石見神楽

(4) プロモーション

①クルーズトレイン「ななつ星」受入事業

JR九州と連携を図り、クルーズトレイン「ななつ星」の歓迎を行い、神話のふるさと宮崎をPRした。来宮者を歓迎横断幕で迎え、プレゼントとして、南男猿や花カード、神話パッケージの焼酎ミニボトルを配布した。

乗車人数：1,301名（48回）

②賑わい創出事業

2020年までの記紀編さん1300年記念事業の気運醸成と県内外への情報発信、中心市街地への賑わいの創出を目的として年間を通じてバナー装飾や情報発信を行った。また、宮崎ブルーベンビリア空港・宮崎駅に顔ハメ看板・神話の家系図を設置しPRを図った。

設置期間：平成27年4月～平成28年3月

設置場所：橘橋～江平アーケード

(5) ネットエージェントと連携した事業

ネットエージェントを活用した観光プロモーションを実施し、ツアー造成、誘客・広報展開を行った。5月1日から販売を開始した神話の宮崎旅行券の販売にあわせ販売促進キャンペーンに参画し効果的にPRを図った。

①楽天トラベルとの連携

宮崎県特集バナーを掲出

期 間：平成27年5月1日～7月21日、7月27日～10月15日

②じゃらんトラベルとの連携

特設ページを作成し掲出

期 間：平成27年7月1日～8月31日

(6) 神話都市間交流事業

①橿原春の神武祭への参加

橿原神宮春の神武祭へ参加。また、平成28年度は橿原宮崎友好姉妹都市盟約締結50周年となるため、近鉄百貨店橿原店と観光と物産展の協議を行った。

期 日：平成27年4月19日

②あげいん熊野詣への参加

和歌山県那智勝浦町で開催された「あげいん熊野詣」に参加し神話と観光をPRした。

期 日：平成27年10月25日

(7) その他 キャンペーン及び情報発信事業

①秋のくまもとお城祭りへの参加

アマテラスオオミカミや山幸彦の神話衣装を着用し、神話や宮崎神宮大祭のPRを行った。

期 間：平成27年10月10日～11日

②宮崎港～神戸港就航1周年記念事業

神戸港就航1周年を記念し集中送客宣伝事業を展開した。

③サザエさん オープニング映像への出稿

フジテレビ系列の毎週日曜日に放送されるサザエさんのオープニングに青島や青島神社の観光地を紹介した。

期 間：平成27年10月～12月

④宮崎駅アクセスマップへの出稿

宮崎駅アクセスマップへ宮崎神宮等の情報を掲載しPRを図った。

⑤宮崎市市町村駅伝大会での神話PR

市町村駅伝大会において市民県民に対して広く神話をPRするため、神話ミッシちゃんによる観光PR及び商品提供を行った。

(8) 神武東征誘客キャンペーン事業

平成28年は神武天皇崩御2600年という節目の年にあたる。平成28年4月3日に榎原神宮で開催される神武天皇2600年大祭に関連し、「神話」並びに「日本をはじめた神々の国 みやざき」をPRする神武天皇ゆかりの地を巡るキャンペーン隊の結成並びに市民ツアーの造成、榎原春の神武祭での記念イベント、ゆかりの地合同パレード等を実施するため神武東征をイメージしたラッピングバスの製作や春の神武祭で上映するプロジェクションマッピングの制作を行った。

(9) 羽田空港神話観光プロモーション

宮崎市と奈良県橿原市は、平成28年2月11日に姉妹都市盟約締結50周年を迎え、平成28年4月3日が神武天皇崩御2600年という節目でもあることから、羽田空港が実施している国内観光振興プロモーション事業「観光プロモーションat羽田空港」を活用して、宮崎市および橿原市の重要な観光資源である「神話」および「神武天皇」を生かしたプロモーションを行い、観光客の誘致を図った。

○セールス

期 日：平成28年3月3日

訪 問 先：クラブツーリズム

参 加 者：3名（宮崎市、（公社）宮崎市観光協会）

内 容：神話を絡めた旅行商品のセールス

○プロモーション

期 間：平成28年3月4日～6日

場 所：羽田空港第2ターミナル内

内 容：青島神社「むすびこより」体験、橿原市おきよ丸模型の展示、PRステージの設置、神話関連パンフレット等600部をサンプリング、アンケート抽選会、船引神社の船引き神楽やフラの披露。

7. ホームページ情報事業

事業情報内容の充実とともに、より広く宮崎市のイベント情報や旬の観光情報を紹介し、観光客への利便性を考え、観光情報ページや交通アクセスページの内容更新を行った。

また、プロ野球キャンプやみやざきフェニックス・リーグ、みやざきグルメとランタンナイト、みやざきゴルフマンスなど多くの集客が見込める催事については、特設ページを設けアクセス数の増加と内容の充実に努めた。

年間アクセス数：約290万件（特設ページを除く）

宿泊予約サイトホテル掲載数：52カ所 予約件数：14件

対応言語：日本語 英語 韓国語 繁体字 簡体字

8. 大型ビジョン導入・活用

読売巨人軍の春季キャンプ期間中、キャンプ地の飲食物ゾーン「ボールパークG」内に全天候型世界最高画質の271型のLED大型ビジョンを設置。効率良いキャンプ観戦の為、リアルタイムでのキャンプ映像、練習映像を放映した他、宮崎の観光情報やPR動画の放映を通して、スポーツランドみやざきのPRを行った。

期 間：平成28年2月1日～14日

場 所：KIRISHIMAヤマザクラ宮崎県総合運動公園サンマリスタジアム前「ボールパークG」

9. 誘致活動事業

プロ野球関係者から情報を収集し、春季キャンプ期間中の練習試合がより多く組める環境を整え、るとともに、清武運動公園内野球場の施設拡充に伴う、球春みやざきベースボールゲームズへの参加依頼等を行い、プロ野球キャンプの県外移転の懸念及び宮崎市への長期間の滞在を促すための誘致活動を行った。

10. 宮崎空港内看板掲出事業

宮崎ブルーゲンビリア空港の到着ロビー内のカラーコルトン看板に、宮崎の観光地を紹介し、各季節に合わせたイベント等に関連した看板を掲出し、歓迎ムードを高めた。今年度は、宮崎市内の観光資源である温泉をPRする掲出看板を新調し、更なるPRを図った。

3月～5月：「神話」「自然」「食」の宝庫 宮崎

6月～7月：モク・オ・ケアヴェ・インターナショナル・フェスティバル日本大会in宮崎

8月～9月：サーフィン

10月～11月：みやざきゴルフマンス

12月：宮崎リゾート温泉「たまゆらの湯」・青島温泉「出愛の湯 伝説の温泉」

1月～2月：みやざきキャンプマンス

11. 観光名刺印刷

魅力ある宮崎の観光地を全国に発信するため、宮崎市内の主な観光地（5種類）がセットになった名刺台紙と宮崎が誇る景勝地・青島の名刺台紙2種類の販売を行った。

販売価格：350円（100枚）

販売実績：213個

販売場所：宮崎市観光協会事務所、宮崎市観光案内所、宮崎市庁友会

12. 機関紙

機関紙（Mコミュニケーション）の発行（年6回）

No.118（5月）・No.119（7月）・No.120（9月）・No.121（11月）・No.122（1月）・No.123（3月）

配布先：観光協会会員他

13. 「宮崎たべてん！」作成

宮崎の特産品の紹介並びに地域経済の活性化に貢献するために、11月のゴルフマンス、2月のキャンプマンス期間中、来宮した観光客を対象とした無料のクーポンブックを作成し配布した。ネット利用者向けに、アプリを活用しスマートフォンやタブレット端末でも閲覧できるサービスを行った。また、掲載店舗をめぐりスタンプを集めると応募できる「グルメキャンペーン」を実施し掲載店舗の利用促進を図った。

配布期間：平成27年10月1日～1月31日（秋・冬号） 発行部数 6万部

平成28年 2月1日～3月31日（春号） 発行部数 7万部

14. まつり交流事業

各都市で開催される「まつり交流事業」に宣伝隊や宮崎サンシャインレディ、宮崎市観光イメージキャラクターミッシちゃんを派遣し、宮崎市の観光PRを行った。

(1) 「第54回 博多どんたく港まつり」観光誘致宣伝

平成27年5月3日～4日 福岡市

(2) 「第14回 檜原夢の森フェスティバル」

平成27年10月10日～11日 檜原市

(3) 「第64回 鹿児島おはらまつり」観光誘致宣伝

平成27年11月2日～3日 鹿児島市

15. 海外他友好都市交流事業

宮崎市観光協会と観光友好盟約を締結している中国山東省青島市旅游局より青島ビール工場の方々等を招聘し、宮崎青島国際ビールまつりや宮崎の観光資源の視察を通して、友好関係の構築に努めた。

16. 宮崎体験旅行誘致活性化事業

(1) みやざき元気体験プログラム

宮崎の魅力を再発見してもらうことを目的に、研修会の実施や宮崎ならではの豊かな自然や伝統、文化を取り入れた魅力あるプログラムを造成し修学旅行や観光客の誘客を図った。

プログラム数：34プログラム

みやざき元気体験プログラム意見交換会及びインストラクター研修会

期 日：平成28年3月23日

参加者：18名（意見交換会）13名（研修会）

内 容：[意見交換会]受入実績の報告と今後の受入予定や現状の課題等などの意見を交換。

[研修会]セグウェイ体験会を開催。グループディスカッションを実施しアクティビティ活動におけるリスクマネジメントについて検討した。

(2) 受入実績

みやざき元気体験プログラム

①修学旅行 平成27年度 14団体 1,490名（前年比133%）
（平成26年度 11団体 1,118名）

②個人・団体 平成27年度 182名（前年比74%）
（平成26年度 246名）

公4. 観光諸行事・イベント・観光団交流事業の実施及び支援

1. みやざき青島国際ビールまつり

初日が大雨に見舞われ客足が伸び悩んだが、メインステージでは、今年も観光友好盟約セレモニーを開催し、記念品の交換などを行った。2日目には天候も持ち直し、各種ステージや宮崎のグルメなどで子供から大人まで多くの来場者で賑わった。

期 間：平成27年8月29日～30日

会 場：こどものくに

来 場 者：約5,000名（29日1,500名・30日3,500名）

2. みやざきグルメとランタンナイト

夏休み期間中の誘客対策として、フローランテの夕涼みをグレードアップし5周年を迎え開催。宮崎のグルメはもちろん、日本各地のグルメ延べ約50店舗が出店した「全国グルメ博2015」を開催。5周年特別イベントとして、宮崎出身の川越達也シェフがオーナーを務める「代官山TATSUYA KAWAGOE」が出店し会場を大いに盛り上げた。また、ちびっこお祭り広場の運営やステージイベントも実施し、連日多くのお客様で賑わった。

期 間：平成27年7月31日～8月16日（17日間）

会 場：フローランテ宮崎

来 場 者：84,634名（前年度69,125名 前年比122% ※台風接近のため2日間営業中止）

主 催：みやざきグルメとランタンナイト実行委員会（事務局：（公社）宮崎市観光協会）

3. 大型野外コンサート支援事業

(1) 大型野外コンサート支援事業

7月の「UMKシーガイアジャムナイト」、9月の「FREEDOM aozora 2015九州」、「希望と太陽のロックフェス2015in青島」、10月の「水平線の花火と音楽6」等の広報や運営、チケット販売の協力を努めた。

①希望と太陽のロックフェス2015in青島

期 日：平成27年9月12日

場 所：こどものくに

来 場 者：1,100名

(2) 主要イベント連携事業

宮崎市内で宿泊客の誘因に繋がるイベントと連携を図り、市内宿泊施設に宿泊すると様々な特典が付与されるプランを宿泊施設よりネット販売し誘客に努めた。

①8月に開催された「みやざきグルメとランタンナイト」、「まつり宮崎」、「青島国際ビールまつり」の3件のイベントを「宮崎真夏の祭典」としてプロモーションを実施。

企画参画宿泊施設：11施設 配布枚数：計380枚

イベント会場への着券実績	みやざきグルメとランタンナイト	97枚
	まつり宮崎	7枚
	青島国際ビールまつり	33枚

②毎年10万人を超える集客のあるフローランテ宮崎で開催されるイルミネーションイベントと連携を図った。

企画参画宿泊施設：20施設 配布枚数：218枚

4. 行事負担金

実 績：9件（青島太平洋マラソン大会 みやざき納涼花火大会 他）

第29回青島太平洋マラソン大会

宮崎市の中心市街地を疾走できるコースとして人気を有し、近年のランニングブームなどに伴い、全国的にも人気の大会として定着。県外からの参加者も多く期間中は宿泊施設も満室となるなど、地域経済にも大きく寄与している。

同時開催：第24回国際視覚障害者マラソン宮崎大会

期 日：平成27年12月13日

コ ー ス：フルマラソン・10km・3km

参 加 者：12,053名（県外：6,123名 県内：5,930名）

5. 第10回モク・オ・ケアヴェ・インターナショナル・フェスティバル日本大会事業

世界大会の予選であり宮崎の南国ムードを高め、閑散期の誘客対策の一助として第10回目となるフラの大会を開催し、観光資源の創出と定着を図った。

また、ジュニア育成と国際交流を目的として、住吉南小学校を大会監修であるクムフラ・ナニ・ヤップ氏が訪問し、地元の子どもたちとの交流を図ると共に、本大会会場シーガイアコンベンションセンターでカウ・イ・アロハ・フェスティバルを同時開催し、集客増に繋げた。その他にも大会の成功と安全を祈願し、青島神社でクムフラ・ナニ・リム・ヤップ氏とエイジャリン・ゲノア・ケイ・ヤップ氏が古典フラであるカヒコの奉納を行った。

期 間：平成27年7月3日～6日

会 場：シーガイアコンベンションセンター(競技会・発表会他)

宮崎観光ホテル(パネルディスカッション)

参 加 者：7,021名（関連イベント参加者含む）

内 容：コンペティション(競技会)、エキシビジョン(発表会)、ワークショップ、ホイケナイト他

○コンペティション・ワヒネ グループ5チーム(57名)、ソロ4組(4名)

○コンペティション・マクア マクアソロ5組(5名)

- コンペティション・クプナ グループ7チーム（86名）、ソロ5組（5名）
- エキシビジョン 30チーム（497名）
- ワークショップ 126名
- ホイケナイト 136名
- パネルディスカッション 69名
- 住吉南小学校 国際交流 小学3年生98名参加
- カウ・イ・アロハ・フェスティバル シーガイアコンベンションセンター 約3,698名
- 奉納フラ
 - 期 日：平成27年7月2日
 - 場 所：青島神社
 - 参 加 者：30名
- アロハステージ
 - 宮交シティ 期 日：平成27年6月7日 7チーム
 - イオンモール宮崎 期 間：平成27年6月6日・19日 8チーム
 - 宮崎空港アロハガーデン 期 間：平成27年6月27日～28日 24チーム

6. 新規事業開発事業

東九州自動車道開通を機に新たな観光ルートの開発を目的に、高千穂町観光協会・日向市観光協会と協議を行った。

高千穂町観光協会とは、宮崎「たべてん」春号と高千穂「かぐらん」春号の相互掲載をはじめ、協会ホームページでの相互バナーを掲載し新規観光客の獲得を図った。11月には、青島に引き続き県内で2か所目となる黄色いポストを高千穂峡に設置するなど連携が深まった。また平成28年度に向けた「宮崎で遊ぼうクーポン」の施設加入促進、野外コンサートの調整など新しい観光素材づくりに努めた。

7. みやざきふるさと食材アピール事業

- (1) 宮崎たべてん秋冬号・春号で宮崎牛や特産品の詰め合わせセット等の宮崎特産品PRを実施し、宮崎の食のPRを図った。

期 間：平成27年10月1日～1月31日（秋・冬号）
平成28年 2月1日～3月31日（春号）

- (2) FC大阪主催の「肉フェス」イベントを試合当日の29日（にくの日）に合わせて開催。対戦相手のJFLクラブ「ホンダロックSC」の両チームへ、宮崎県産の豚肉と鶏肉を贈呈し宮崎の食のPRを図った。

期 日：平成27年4月29日
場 所：ヤンマースタジアム長居

内 容：宮崎県産肉の贈呈 PR用のぼりの掲出 場内アナウンスによるPR

- (3) 全国に先駆けて宮崎で水揚げされるかつおを県内外の消費者へ広くPRし、かつおや宮崎のさかなの更なる認知向上、消費拡大、ビジネス拡大等を図る為のイベント、「2015宮崎初かつおフェア」への補助を実施した。

期 間：平成27年3月24日～5月10日

8. 観光団交流事業

- (1) 宮崎市姉妹都市「橿原市」との交流

橿原市への観光訪問団派遣 平成27年 4月19日～21日 参加者27名
宮崎市の観光訪問団受入 平成27年10月30日～11月2日 来宮者26名

- (2) 宮崎市観光協会友好盟約都市「旭川観光コンベンション協会」との友好盟約による交流
旭川市への観光訪問団派遣 平成28年 2月11日～13日 参加者35名

公5. スポーツ関連事業

1. スポーツ等受入事業

(1) スポーツ等合宿受入事業

スポーツ合宿、大会誘致を図ることを目的に、全国の各種スポーツ団体などを対象とした合宿受入・誘致セールスを行い、スポーツランド宮崎の振興を図った。また、本市で合宿する団体にバス経費の補助、宮崎県産の牛肉・豚肉・地鶏・フルーツやドリンクの贈呈を行った。

①関西地区の大学生を対象としたセミナーの開催

②大学生や社会人の各種スポーツ団体の合宿受入

③各種大会・合宿団体へバス経費補助や特産品、ドリンクの贈呈

実績：スポーツ合宿贈呈数	145団体（4,724名）	（前年実績92団体 3,277名）
大会参加者	14大会（5,794名）	（前年実績14大会 4,475名）
合計	10,518名	

(2) Jリーグキャンプ誘致事業

Jリーグ宮崎キャンプの誘致を推進するために、宮崎市のスポーツアドバイザーと連携し、積極的な誘致活動を行った。

2. みやざきゴルフマンスキャンペーン事業

ダンロップフェニックストーナメントとLPGAツアーチャンピオンシップリコーカップの2大トーナメントが開催される11月を「ゴルフマンス」と銘打ち、各トーナメントと連携しながら宮崎への誘客を図った。更に3月末に「アクサレディスゴルフトーナメント」が開催され、より多くのゴルフ観光客を取り込む事を目的に、ツアー特典期間を3月末日まで延長した。

ゴルフマンスキャンペーンでは宮崎市近郊を含む19のゴルフ場と連携し、ゴルフプレイ券や特産品、ホテル宿泊券などがあたるスタンプラリーを企画し、3,351通の応募があった。また、JA宮崎中央ファン拡大事業と連携し、両トーナメントへ野菜・果物の差し入れを行った。

10月には、九州地区メディアプロモーションとして、宮交グループ、シーガイアと合同で九州各県のメディアへゴルフウェアを着用し訪問。各県での観光キャンペーンとして11月のみやざきゴルフマンスのPRとダンロップフェニックストーナメント、LPGAツアーチャンピオンシップリコーカップの誘客へ向けたPRを実施した。

期間：平成27年10月 5日～10月 7日 鹿児島・熊本・大分
平成27年10月15日～10月18日 長崎・佐賀・福岡

また、福岡の警固公園での「みやざきひなたweek in福岡」、大分駅前の大分宗麟公まつりでPRブースを設け、スナッグゴルフ、前年度トーナメント映像の放映、トーナメントチラシの配布を行いトーナメントの誘客とみやざきゴルフマンスのPRを実施した。

期間：平成27年10月17日～10月18日「みやざきひなたweek in福岡」
平成27年10月24日～10月25日「大分宗麟公まつり」

ゴルフマンスキャンペーン期間：平成27年10月1日～平成28年1月31日

ゴルフマンスツアー特典期間：平成27年10月1日～平成28年3月31日

(1) ダンロップフェニックストーナメント

宮崎ブーゲンビリア空港オアシス広場にて第1回から28年間連続でトーナメントに出場している青木功プロが11月に「旭日小綬章」を受勲されたことに合わせ歓迎セレモニーを実施し、歓迎挨拶や花束の贈呈を行った。その他、ギャラリーサービスの向上を図り、宮崎市こどもふれあい広場の運営と歓迎装飾を主とした事業を実施した。

大会期間：平成27年11月19日～22日（4日間）

総観客数：16,466名（前年度17,991名）

宮崎市こどもふれあい広場利用者数：2,200名

わくわく探検ツアー：17名

託児所利用者：10名

(2) LPGAツアーチャンピオンシップリコーカップ

LPGAツアー4大公式戦の1つとして毎年注目を集めるツアー最終戦。トーナメント会場となる宮崎カントリークラブ周辺に歓迎バナー・看板等を設置すると共に、ギャラリープラザへの支援、チャリティーパッチングコーナー、お楽しみ抽選会、インフォメーションの運営等を行い、ギャラリー向けのサービスの充実を大会事務局と連携し実施した。

大会期間：平成27年11月26日～29日（4日間）

総観客数：15,422名（前年度15,086名）

①トーナメントわくわく探検ツアーの実施

宮崎市立学園木花台小学校 小学5年生63名

宮崎市立宮崎西小学校 小学5年生54名

②ギャラリープラザ内の支援

内 容：ギャラリープラザ内の運営協力、ボランティアの募集・管理、宮崎市観光PRブースの設置・運営

(3) アクサレディスゴルフトーナメント in MIYAZAKI

3月末の宿泊閑散期に開催され、今年度で4回目となる本大会には、プロ・アマ合わせ100名以上の選手と関係者やマスコミ、多くのギャラリーが観戦に訪れ、本大会を通して、宮崎市のゴルフ環境の良さや観光地の情報発信、歓迎装飾などの協力体制に努めた。本大会は、(株)テレビ宮崎が主催者として開催し、当協会も実行委員会の委員として参画している。

大会期間：平成28年3月25日～27日（3日間）

総観客数：13,782名（前年度12,622名）

3. キャンプ受入交通対策事業

(1) ソフトバンクホークス受入交通対策支援事業

福岡ソフトバンクホークスのキャンプに訪れるお客様が、安全でより快適に観戦できる環境を整える為に臨時駐車場の整備やシャトルバスの運行など様々な受け入れに取り組んだ。

また、平成27年度から大淀川市民緑地に約2,600台駐車可能な臨時駐車場を新たに設けた。

【実施内容】

①警備（駐車場内、駐車場間誘導等）

②臨時駐車場の整備

③シャトルバス運行

④キャンプ地の告知、臨時駐車場の広報

⑤キャンプ期間中のカラーコーン、ゴムマットの設置

⑥路上駐車対策

⑦案内誘導看板の設置

(2) オリックス・バファローズ宮崎キャンプ受入事業

平成27年度からオリックス・バファローズの1軍・2軍が揃って初めての春季キャンプを実施。キャンプ施設の宮崎市清武総合運動公園は、今年度から第2球場、第2屋内、ブルペンと新しい施設が整った。また新しく第5駐車場（約140台）も増設され、公園内駐車場で約470台を完備。周辺にも臨時駐車場を準備し、公園までのシャトルバスの運行を行った。

【実施内容】

①警備（駐車場内、駐車場間誘導等）

②臨時駐車場の整備（清武谷ノ口農村公園、清武総合支所裏河川敷）

③シャトルバス運行（第1駐車場～臨時駐車場間）

④キャンプ地の告知、臨時駐車場の広報

⑤キャンプ期間中のカラーコーン、ゴムマットの設置

⑥路上駐車対策

⑦案内誘導看板の設置

(3) ① 3球団シャトルバスの運行

昨年に引き続き野球ファンにより宮崎市を楽しんでもらう環境と周遊性を高めると共に、交通対策の一助として、3球団のキャンプ地を巡る無料シャトルバスとして「三球シャトル」を運行した。今年度から便数を1便増やし、最終便の時間を遅らすなど利用者の利便性を高めた。

三球シャトルの運行：1日6往復×2ルート（土・日・祝運行）

総乗車人員数：3,251名（前年比73%）

○木花ルート：読売ジャイアンツ（木花）— オリックス・バファローズ（清武）

運行本数：60運行（5日間×6往復）

運行期間：平成28年2月6日～14日の土日祝日

乗車人員：1,268名

○生目ルート：福岡ソフトバンクホークス（生目）— オリックス・バファローズ（清武）

運行本数：108運行（9日間×6往復）

運行期間：平成28年2月6日～28日の土日祝日

乗車人員：1,983名

② スタンプラリーの実施

3球団のキャンプ地のうち、2つのキャンプ地でスタンプを押して応募すると、特産品が抽選で当たるスタンプラリーを実施。

期 間：平成28年2月1日～29日

応募総数：3,933名

商 品：A賞・宮崎牛ステーキ、B賞・日向夏、C賞・完熟きんかん、D賞・球団グッズ

4. スポーツ観光セールス事業

(1) ジャイアンツキャンプ地みやざきウィーク事業

東京スカイツリーに併設する東京ソラマチ内にある全国唯一のジャイアンツオフィシャルストアとのタイアップイベントを実施。キャンプ期間中のみならず、ジャイアンツとの連携及び相互協力関係をさらに深めると共に、宮崎への誘客を図るため、リーフレットの配布や観光PRブースを設置し、宮崎の情報発信を行った。

期 間：平成27年6月19日～21日

会 場：東京ソラマチ内 イベントスペース・ジャイアンツオフィシャルストア

内 容：リーフレットの配布、宮崎特産品が当たる抽選会、観光PRブースの設置

(2) キャンプ地みやざきスペシャルマッチ事業

宮崎市でキャンプを行っているJリーグチームの本拠地にて「キャンプ地みやざきスペシャルマッチ」を実施。観戦客への先着プレゼントやパンフレットの配布、大型ビジョンを使用した観光映像の放映等を通じて「キャンプ地みやざき」のPRを図った。

サンフレッチェ広島

期 日：平成27年9月19日

試合会場：エディオンスタジアム広島

カ ー ド：サンフレッチェ広島 VS サガン鳥栖

結 果：0 対 0

入場者数：18,625名

(3) スポーツセールス事業

球春みやざきベースボールゲームズの開催に向けての球団誘致や韓国（KBO）プロ野球の誘致を行うとともに、アマチュア野球チームやスポーツ合宿のセールス活動を積極的に展開した。

(5) 観光スポーツイベント歓迎装飾事業

4. スポーツ観光セールス事業

宮崎でキャンプを行うプロ野球やJリーグチームの本拠地においてキャンプ地宮崎のPR及び宮崎キャンプへの誘客を図る。また、旅行会社やスポーツ団体等に対して、宮崎が全国に誇るスポーツ施設や、全国有数の日照時間・温暖な気候などの恵まれたスポーツ環境や支援・受入体制についてセールスを行い、スポーツランド宮崎への誘致と受入に努める。

(1) スポーツランド情報発信事業

巨人・ソフトバンク・オリックスのキャンプ地として、スポーツランド宮崎の魅力を高めるため、プロ野球チームの本拠地において、宮崎の良質なスポーツや観光素材の情報発信を行う。

(2) ジャイアンツキャンプ地みやざきウィーク事業

期 間：平成28年5月30日～6月5日
場 所：東京ソラマチ 4F イベントスペース

(3) キャンプ地みやざきスペシャルマッチ事業

カ ー ド：セレッソ大阪 VS FC岐阜
期 日：平成28年10月8日
場 所：キンチョウスタジアム

(4) みやざきスペシャルゲーム開催事業

京セラドーム大阪

カ ー ド：オリックス・バファローズ VS 千葉ロッテマリーンズ

期 日：平成28年5月21日 ※デイゲーム

東京ドーム

カ ー ド：読売ジャイアンツ VS 北海道日本ハムファイターズ

期 日：平成28年6月4日 ※デイゲーム

福岡ヤフオクドーム

カ ー ド：福岡ソフトバンクホークス VS 東北楽天ゴールデンイーグルス

期 日：平成28年7月9日 ※デイゲーム

(5) スポーツセールス事業

5. 少年少女スポーツ大会支援事業

少年少女たちが、野球やゴルフのスポーツ大会を通じてスポーツ交歓や交流を図るほか、未来を担う子供たちの健全な育成及びスポーツ振興に寄与することを目的に、ジュニアスポーツ大会の開催及び支援を行う。

(1) みやざきフェニックス・リーグ少年少女野球大会

(2) ゴルフマンス観光推進事業

収益目的事業

収1. スポーツプラザ宮崎 JERSEY 運営業務

宮崎駅西口KITENビル1階の「スポーツプラザ宮崎 JERSEY」では、プロ野球やJリーグなどの商品の販売やキャンプ地みやざきに関連する展示物等の充実を図り、魅力的な店舗として整備を行い、様々なイベントを展開し情報発信に努める。

収2. プロ野球公式戦、オープン戦等開催事業

1. プロ野球オープン戦等開催業務

法人会計

1. 会議の開催
総務企画委員会、理事会、定時総会等
2. 観光功労者の表彰
3. 会員管理
4. 職員研修

その他関連事業（協力会等）

① 球春みやざきベースボールゲームズ実行委員会

既存キャンプ球団の継続及び期間の長期化のためには、キャンプ期間の実践形式の練習環境が重要であることから、他県でキャンプを張るチームへも宮崎での練習試合開催を呼び掛け参加の依頼を行う。プロ野球キャンプが沖縄県に一極集中する中、自治体及び団体に構成される「球春みやざきベースボールゲームズ実行委員会」が主催となり開催していく。

- ② 読売巨人軍宮崎協力会
- ③ 福岡ソフトバンクホークス宮崎協力会
- ④ オリックス・バファローズ宮崎協力会
- ⑤ Jリーグ等宮崎協力会
- ⑥ みやざきフェニックス・リーグ支援実行委員会
- ⑦ ダンロップフェニックストーナメント宮崎協力会
- ⑧ 渚の交番青島プロジェクト実行委員会